

令和3年度

3月補正予算の概要

(3月31日専決分)

八代市

令和3年度3月補正予算（3月31日専決分）

（単位：千円）

会 計 名	補 正 前 の 額	補 正 額	計	前年同期比
一 般 会 計 （ 第 14 号 ）	78,574,550	1,218,700	79,793,250	△ 16.0%
特 別 会 計	34,113,369	0	34,113,369	△ 2.9%
企 業 会 計	7,552,662	0	7,552,662	△ 19.1%
合 計	120,240,581	1,218,700	121,459,281	△ 12.9%

一般会計事項別明細

【歳 入】

(単位:千円)

款	補正前の額	補正額	計
1 市 税	15,144,672	241,000	15,385,672
2 地 方 譲 与 税	570,000		570,000
3 利 子 割 交 付 金	8,300		8,300
4 配 当 割 交 付 金	47,000		47,000
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	35,000		35,000
6 法 人 事 業 税 交 付 金	63,000		63,000
7 地 方 消 費 税 交 付 金	2,830,000		2,830,000
8 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	6,000		6,000
9 環 境 性 能 割 交 付 金	33,000		33,000
10 地 方 特 例 交 付 金	111,000		111,000
11 地 方 交 付 税	15,843,155	953,100	16,796,255
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	14,000		14,000
13 分 担 金 及 び 負 担 金	410,285		410,285
14 使 用 料 及 び 手 数 料	793,014		793,014
15 国 庫 支 出 金	14,911,506	△ 4,500	14,907,006
16 県 支 出 金	7,043,856	1,100	7,044,956
17 財 産 収 入	61,760		61,760
18 寄 附 金	1,809,261	18,600	1,827,861
19 繰 入 金	2,722,420		2,722,420
20 繰 越 金	1,298,222		1,298,222
21 諸 収 入	1,068,699		1,068,699
22 市 債	13,750,400	9,400	13,759,800
歳 入 合 計	78,574,550	1,218,700	79,793,250

【歳 出】

(単位:千円)

款	補正前の額	補正額	計
1 議 会 費	363,903		363,903
2 総 務 費	15,955,911	△ 11,000	15,944,911
3 民 生 費	28,368,859		28,368,859
4 衛 生 費	4,188,694		4,188,694
5 農 林 水 産 業 費	4,016,984		4,016,984
6 商 工 費	3,102,567		3,102,567
7 土 木 費	5,541,217		5,541,217
8 消 防 費	2,300,913		2,300,913
9 教 育 費	4,653,248	△ 1,198	4,652,050
10 災 害 復 旧 費	1,253,656		1,253,656
11 公 債 費	6,490,188		6,490,188
12 諸 支 出 金	2,318,410	1,230,898	3,549,308
13 予 備 費	20,000		20,000
歳 出 合 計	78,574,550	1,218,700	79,793,250

一般会計補正予算

(単位：千円)

款 補 正 額	主 要 事 項	特 定 財 源					
【総務費】							
△ 11,000	(1) ふるさと納税事業 (観光・クルーズ振興課) ふるさと元気づくり応援寄附金に連動して発生する関連経費について、一部不用額が見込まれるため減額するもの。 ふるさと納税謝礼（特産品代）： △11,000 繰越明許費 (市民課) 番号制度導入事業において、委託先企業と協議を進めながら準備を行ってきたが、新型コロナウイルス感染症の第6波の影響下にあつて、改修工程数や工程の複雑さから、委託先企業とスケジュールを再調整するなかで、年度内での完了が困難となったため、繰越すもの。 【繰越明許費】単位：千円 <table><tr><th>事 項</th><th>限 度 額</th></tr><tr><td>番 号 制 度 導 入 事 業</td><td>4,356</td></tr></table>	事 項	限 度 額	番 号 制 度 導 入 事 業	4,356	△11,000	寄附金 △11,000
事 項	限 度 額						
番 号 制 度 導 入 事 業	4,356						
【商工費】							
0	繰越明許費 (観光・クルーズ振興課) 五家荘観光施設管理運営事業において、平家の里「伊藤家」屋根改修工事に従事する作業員複数名が、新型コロナウイルス感染症への感染及び濃厚接触者となり工事が中断したことで、年度内での完了が困難となったため、繰越すもの。 【繰越明許費】単位：千円 <table><tr><th>事 項</th><th>限 度 額</th></tr><tr><td>五 家 荘 観 光 施 設 管 理 運 営 事 業</td><td>14,454</td></tr></table>	事 項	限 度 額	五 家 荘 観 光 施 設 管 理 運 営 事 業	14,454		
事 項	限 度 額						
五 家 荘 観 光 施 設 管 理 運 営 事 業	14,454						
【教育費】							
△ 1,198	(2) 民俗伝統芸能伝承館整備事業 (文化振興課) 館内で放映するために撮影予定であった八代妙見祭が新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から開催中止となり、一部不用額が見込まれるため減額するもの。 委託料（展示制作業務）： △1,198千円	△1,198					
【諸支出金】							
1,230,898	(3) 市有施設整備基金事業 (財政課) 令和2年度から3年度に係る民俗伝統芸能伝承館整備の財源として市有施設整備基金から取り崩していたが、事業費の一部に不用額が見込まれるため、不用となった基金充当分を積み戻す経費を補正するもの。 令和2年度取崩額：17,744千円 実取崩額：16,546千円 過大取崩額：1,198千円 (4) 減債基金事業 (財政課) 令和3年度の実質収支が黒字となる見込みであり、今後増加が見込まれる公債費の財源として、一部を基金積立するもの。 基金積立金：1,200,000千円	1,198 1,200,000					

(単位：千円)

款 補正額	主 要 事 項	特 定 財 源
	(5) <u>ふるさと八代元気づくり応援基金事業</u> 28,600 <u>(財政課)</u> ふるさと元気づくり応援寄附金が予定を上回り、さらに、関連する経費については一部不用額が見込まれるため、基金積立を増額するもの。 ふるさと元気づくり応援寄附金の増額分 : 17,600千円 ふるさと納税事業の減額分 : 11,000千円 ※ふるさと元気づくり応援寄附金 1,750,000千円 → 1,767,600千円 (+17,600千円)	寄附金 28,600
	(6) <u>平成28年熊本地震復興基金事業</u> 1,100 <u>(財政課)</u> 「熊本地震復興基金交付金」の増額に伴い、基金積立を増額するもの。 熊本地震復興基金交付金事務費分の増額 : 1,100千円	県支出金 (定額) 1,100
1,218,700		

【歳入補正(財源調整)の主な概要】

1. 歳入の組み換え

・都市公園安全・安心対策緊急支援事業について、市債「公共事業等債」借入額が見込額よりも増加したことから、補正するもの。

市債（公共事業等債） : 14,300千円 → 20,200千円 (+5,900千円)

・豪雨災害寄附金を新たに受け入れたことから、災害公営住宅整備事業（豪雨災害）に充てる市債を減額し、財源の組み換えを行うもの。

豪雨災害寄附金 : 19,262千円 → 20,262千円 (+1,000千円)

市債（公営住宅建設事業債） : 13,700千円 → 12,700千円 (△1,000千円)

・社会教育施設解体事業（豪雨災害）において、国庫支出金が見込額より減額となったことから、市債を増額し、財源の組み換えを行うもの。

国庫支出金（住宅管理費補助金） : 12,971千円 → 8,471千円 (△4,500千円)

市債（合併特例債） : 221,600千円 → 226,100千円 (+4,500千円)

2. 市債の限度額補正

・県営土地改良事業負担金事業のうち、一部事業において起債の目的を土地改良事業から河川海岸整備事業として借入を行うこととなったため、市債の限度額を補正するもの。

市債（土地改良事業） : 191,600千円 → 182,600千円 (△9,000千円)

市債（河川海岸整備事業） : 52,200千円 → 61,200千円 (+9,000千円)